

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月13日

上場会社名 株式会社 サンエー化研
 コード番号 4234 URL <http://www.sun-a-kaken.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 次夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長兼経営企画部長 (氏名) 藤岡 貞章
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

上場取引所 JQ

TEL 03-3241-5702

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	9,709	—	25	—	78	—	△18	—
20年3月期第1四半期	9,304	6.1	243	△50.6	272	△47.1	166	△46.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	△1.65	—
20年3月期第1四半期	14.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	37,805	16,791	44.1	1,474.02
20年3月期	36,709	16,844	45.6	1,478.68

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 16,675百万円 20年3月期 16,728百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	20,350	11.9	204	△22.4	230	△18.7	133	△5.0	11.76
通期	40,900	9.7	467	217.7	500	140.4	290	△23.1	25.63

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 11,320,000株 20年3月期 11,320,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 6,777株 20年3月期 6,777株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 11,313,223株 20年3月期第1四半期 11,313,300株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化等により、上記数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間(平成20年4月1日～平成20年6月30日)におけるわが国経済は、原油などの原材料高が消費や設備投資を下押しし、企業収益の伸び悩みや生産の横ばい傾向など景気減速感を強める状況となりました。

当社グループにおいても原油価格高騰による原材料価格の上昇に歯止めがかからず、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような環境の下にあって、企業体質の改善、収益構造の安定を図り、コスト競争力、営業競争力、技術競争力を高め、継続的な利益確保の実現に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結会計期間の部門別連結売上高において、軽包装部門は環境対応製品のエア緩衝材(エアロテクト)の売上増により軽包装部門全体の売上確保に寄与いたしました。産業資材部門は、製品価格への転嫁、生産の効率化等により堅調に推移しております。機能性材料部門は、液晶パネル部材の需要の変動に翻弄され、期待された販売数量を確保することができませんでした。

この結果、当第1四半期連結会計期間の業績は売上高9,709百万円(前年同期比4.4%増)、経常利益78百万円(前年同期比71.1%減)、当第1四半期純損失18百万円(前年同期は純利益166百万円)となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間は特別損益の計上はなく、税金等調整前四半期純利益は78百万円でしたが、法人税等調整額を78百万円計上したことにより、四半期純損失が18百万円となりました。これは当社の賞与支給日が6月末であるため、役員及び従業員の賞与引当金が174百万円減少したことによる、繰延税金資産の取崩を主な要因とするものであります。

各部門別の売上高は下記のとおりです。

部門別	売上高	構成比
軽包装部門	4,410百万円	45.4%
産業資材部門	2,166百万円	22.3%
機能性材料部門	2,953百万円	30.4%
その他	178百万円	1.9%
合計	9,709百万円	100.0%

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

総資産は前連結会計年度末に比べ1,096百万円増加しました。資産の主な増加は、現金及び預金の増加752百万円、受取手形及び売掛金の増加439百万円です。

負債は前連結会計年度末に比べ1,149百万円増加しております。主な増加は当第1四半期に1,200百万円の借入を行ったことによる長期借入金の増加921百万円です。

純資産は前連結会計年度末に比べ52百万円減少しております。主な増減は前連結会計年度に係る配当金の支払による減少101百万円、投資有価証券の時価の増加に伴うその他有価証券評価差額金の増加67百万円です。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ752百万円増加し3,648百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は155百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益78百万円、減価償却費446百万円等により得られた資金が、売上債権の増加額439百万円、たな卸資産の増加額231百万円等の要因により相殺されたものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は325百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出267百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は923百万円となりました。これは主に長期借入金の借入れによる収入1,200百万円、長期借入金の返済による支出244百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年5月21日付「平成20年3月期決算短信」に記載いたしました、業績予想は変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法の変更等

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

たな卸資産

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ34,562千円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,648,376	2,895,912
受取手形及び売掛金	13,700,815	13,261,406
有価証券	598	597
商品	9,101	3,410
製品	2,328,159	2,417,059
原材料	857,543	698,699
仕掛品	2,070,596	1,903,444
その他	468,515	609,089
貸倒引当金	10,984	10,616
流動資産合計	23,072,722	21,779,003
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,210,574	4,307,141
機械装置及び運搬具(純額)	4,748,860	4,703,154
土地	1,768,331	1,768,331
建設仮勘定	46,322	355,458
その他(純額)	55,638	58,568
有形固定資産合計	10,829,727	11,192,653
無形固定資産		
無形固定資産合計	90,106	95,989
投資その他の資産		
投資有価証券	3,083,888	2,914,342
長期貸付金	7,280	10,163
その他	722,148	717,152
貸倒引当金	3	4
投資その他の資産合計	3,813,312	3,641,653
固定資産合計	14,733,146	14,930,296
資産合計	37,805,869	36,709,300

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,178,896	8,980,119
短期借入金	4,153,000	4,093,000
未払法人税等	50,398	5,145
賞与引当金	264,066	432,795
役員賞与引当金	-	6,200
その他	2,249,028	2,162,130
流動負債合計	15,895,389	15,679,390
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	3,532,700	2,611,250
退職給付引当金	781,092	789,810
役員退職慰労引当金	146,461	195,225
その他	358,678	289,383
固定負債合計	5,118,932	4,185,669
負債合計	21,014,321	19,865,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,176,000	2,176,000
資本剰余金	2,135,839	2,135,839
利益剰余金	11,829,165	11,949,761
自己株式	4,642	4,642
株主資本合計	16,136,363	16,256,959
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	539,569	471,727
評価・換算差額等合計	539,569	471,727
少数株主持分	115,615	115,553
純資産合計	16,791,547	16,844,240
負債純資産合計	37,805,869	36,709,300

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	9,709,243
売上原価	8,910,720
売上総利益	798,523
販売費及び一般管理費	772,890
営業利益	25,632
営業外収益	
受取利息	1,400
受取配当金	25,831
屑売却代	26,422
その他	34,112
営業外収益合計	87,765
営業外費用	
支払利息	33,086
その他	1,651
営業外費用合計	34,738
経常利益	78,660
税金等調整前四半期純利益	78,660
法人税、住民税及び事業税	18,169
法人税等調整額	78,712
法人税等合計	96,881
少数株主利益	555
四半期純損失()	18,777

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	78,660
減価償却費	446,643
退職給付引当金の増減額(は減少)	8,718
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	48,763
受取利息及び受取配当金	27,231
支払利息	33,086
売上債権の増減額(は増加)	439,408
たな卸資産の増減額(は増加)	231,028
仕入債務の増減額(は減少)	292,152
未払消費税等の増減額(は減少)	205,132
その他	119,236
小計	181,288
利息及び配当金の受取額	27,403
利息の支払額	31,934
法人税等の支払額	21,619
営業活動によるキャッシュ・フロー	155,137
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	267,219
投資有価証券の取得による支出	55,752
貸付けによる支出	1,200
貸付金の回収による収入	4,848
その他	6,639
投資活動によるキャッシュ・フロー	325,963
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(は減少)	60,000
長期借入れによる収入	1,200,000
長期借入金の返済による支出	244,550
配当金の支払額	86,567
少数株主への配当金の支払額	800
その他	4,791
財務活動によるキャッシュ・フロー	923,291
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	752,464
現金及び現金同等物の期首残高	2,896,510
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,648,975

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当社グループの事業は、化成品の製造・販売並びにこれら付随業務の単一事業であります。従いまして開示対象となるセグメントはありませんので記載は省略しております。

【所在地別セグメント情報】

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため該当事項はありません。

【海外売上高】

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため記載は省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期にかかる財務諸表

(要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(平成19年4月1日~平成19年6月30日)

(単位:千円)

科 目	平成20年3月期 第1四半期
	金 額
売上高	9,304,166
売上原価	8,264,459
売上総利益	1,039,707
販売費及び一般管理費	796,316
営業利益	243,390
営業外収益	60,432
営業外費用	31,812
経常利益	272,010
特別利益	910
特別損失	1,738
税金等調整前四半期純利益	271,181
税金費用	103,266
少数株主利益(控除)	1,301
四半期純利益	166,613